

— 政策医療（診療） —

- ・ その時代において国の医療政策として国立病院・療養所が担うべき医療を政策医療として位置付け、
- ・ 政策医療を、高度先駆的医療や他の設立主体では対応困難な領域に対する医療 19 分野に特定し、
- ・ 政策医療分野ごとに、施設の有する機能に応じて、政策医療を実施するためのネットワークを構築することにより、

診療体制の整備を図っている。

【取り組み状況】

- ① 入院患者に占める政策医療各分野の対象疾患患者は 89%。(P2~3)
- ② 政策医療分野ごとに、各施設の有する診療機能に基づくネットワークを構築。(P4)
- ③ 「がん」、「循環器」等の分野で、高度先駆的な医療を実施。(P5~13)

政策医療分野別対象疾患患者数

(平成13年11月21日現在)

疾患分野	合計		病院		療養所		センター	
	患者数(人)	比率(%)	患者数(人)	比率(%)	患者数(人)	比率(%)	患者数(人)	比率(%)
が ん	10,541	18.0	7,621	32.9	1,635	5.2	1,285	31.0
循環器病	6,197	10.6	3,283	14.2	2,210	7.0	704	17.0
精神疾患	5,627	9.6	829	3.6	4,037	12.9	761	18.4
神経・筋疾患	5,366	9.1	239	1.0	4,994	15.9	133	3.2
筋ジス(再掲)	2,128	3.6	4	0.0	2,044	6.5	80	1.9
成育医療	2,483	4.2	1,560	6.7	696	2.2	227	5.5
腎疾患	583	1.0	416	1.8	142	0.5	25	0.6
重症心身障害	7,511	12.8	119	0.5	7,298	23.2	94	2.3
骨・運動器疾患	3,372	5.7	1,821	7.9	1,470	4.7	81	2.0
呼吸器疾患	7,302	12.4	980	4.2	6,193	19.7	129	3.1
結核(再掲)	4,044	6.9	151	0.7	3,815	12.2	78	1.9
免疫異常	480	0.8	304	1.3	163	0.5	13	0.3
内分泌・代謝性疾患	980	1.7	593	2.6	354	1.1	33	0.8
感覚器疾患	591	1.0	585	2.5	2	0.0	4	0.1
血液・造血器疾患	252	0.4	182	0.8	69	0.2	1	0.0
肝疾患	878	1.5	487	2.1	361	1.1	30	0.7
小計	52,163	88.9	19,019	82.2	29,624	94.4	3,520	85.0
その他	6,507	11.1	4,115	17.8	1,773	5.6	619	15.0
合計	58,670	100.0	23,134	100.0	31,397	100.0	4,139	100.0

注)患者数は、独立行政法人移行施設(統合前施設については、現状)及びナショナルセンター(中部病院を含む)。成育医療センターについては、大蔵病院・小児病院の合計)の合計である。

他の設置主体との患者数の比較(入院)

設置主体	総患者数に占める がん患者の割合(%)	総患者数に占める 循環器病患者の割合(%)
都道府県	19.0	12.4
市町村	17.2	16.3
日赤	20.6	14.0
済生会	16.8	17.0
厚生連	16.8	17.3
全国社会保険協会連合会	18.3	14.2
共済組合及びその連合会	19.2	14.0
医療法人	3.8	25.8
個人	3.7	31.5
医育機関	27.4	11.7
国・その他	31.9	9.5
都道府県	31.2	10.2
市町村	32.4	10.1
学校法人	23.9	13.4
病院の総計	9.6	21.4

「平成11年患者調査 病院推計入院患者数, 開設者×傷病小分類別」より

注1) 「がん」は疾病分類「I 新生物」のうち該当する疾患。

注2) 「循環器病」は疾病分類「IX 循環器系の疾患」及び「XVII 先天奇形, 変形及び染色体異常」のうち該当する疾患。

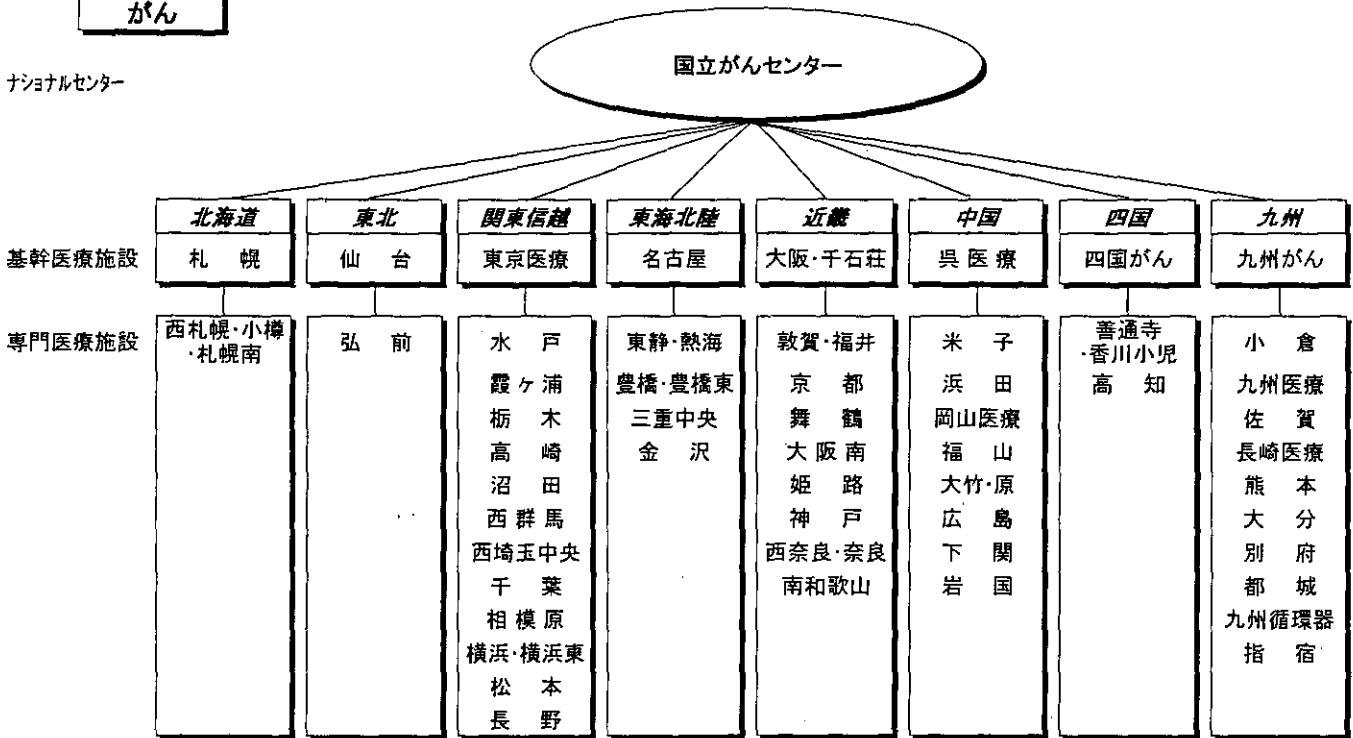
	総患者数に占める がん患者の割合(%)	総患者数に占める 循環器病患者の割合(%)
国立病院	32.9	14.2
国立療養所	5.2	7.0
ナショナルセンター	31.0	17.0
国立病院・療養所計	18.0	10.6

国立病院部調べ(平成13年11月21日現在)

政策医療ネットワーク

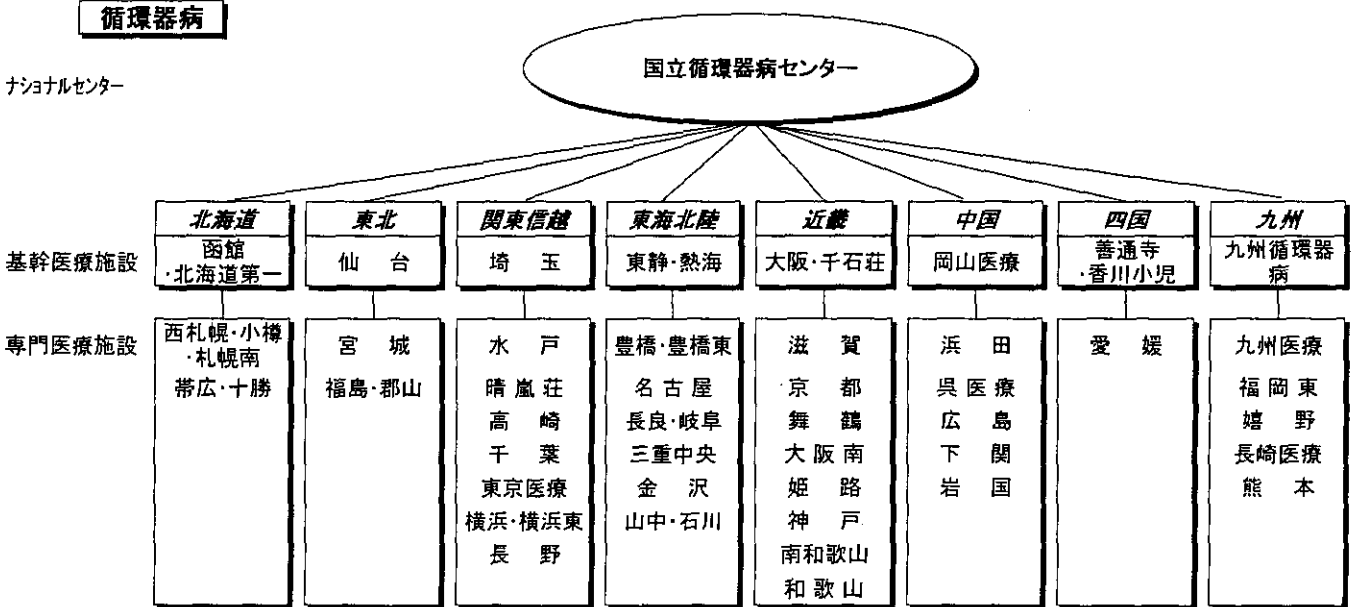
がん

ナショナルセンター



循環器病

ナショナルセンター



「がん」・「循環器病」政策医療分野における

高度医療への取り組みについて

(平成13年11月現在)

政策医療分野毎に、次の3つの実施形態に分類しそこで実施される医療内容についてとりまとめた。

- (α) : 全ての構成施設で取り組むべきもの
- (β) : 基幹医療施設以上の施設で取り組むべきもの
- (γ) : 国立高度専門医療センター、高度専門医療施設において取り組むべきもの

1) がん

ア ヘリカルCTによるがんの早期診断 (α)

- | |
|---|
| 1. 到達目標
ヘリカルCTによるがんの早期診断体制の整備 |
| 2. 現状
基幹医療施設 8 施設中、<u>8</u>施設が実施中
専門医療施設 46 施設中、<u>42</u>施設が実施中 |

イ 高速MRIによる画像診断 (α)

- | |
|---|
| 1. 到達目標
高速MRIによるがん画像診断の実施体制の整備 |
| 2. 現状
基幹医療施設 8 施設中、<u>8</u>施設が実施中
専門医療施設 46 施設中、<u>26</u>施設が実施中
(MRIを使用した診療を行っている施設) |

ウ がん治療の標準化 (α)

- | |
|---|
| 1. 到達目標
標準的治療実施のための一般診療の実施体制の整備 |
| 2. 現状
基幹医療施設 8 施設中、<u>8</u>施設が実施中
専門医療施設 46 施設中、<u>27</u>施設が実施中 |

エ がんの集学的治療の実施 (α)

1. 到達目標
がんの集学的治療の確立のための実施体制の整備
2. 現状
基幹医療施設 8 施設中、8施設が実施中
専門医療施設 4 6 施設中、3 4施設が実施中

オ 高速MRIによる高度画像診断 (β)

1. 到達目標
高速MRIによる3D画像(立体画像)診断、MR angio (MRIによる血管描出)等高度のがん画像診断の実施体制の整備
2. 現状
基幹医療施設 8 施設中、8施設が実施中
専門医療施設 4 6 施設中、1 4施設が実施中

カ IVR-CT (CT誘導下経皮的手技)による低侵襲性の診療 (β)

1. 到達目標
IVR-CTによる低侵襲性のがん診療の実施体制の整備
2. 現状
基幹医療施設 8 施設中、3施設が実施中
専門医療施設 4 6 施設中、9施設が実施中

キ 小線源照射によるがん治療 (β)

1. 到達目標
小線源照射によるがん治療の実施体制の整備
2. 現状
基幹医療施設 8 施設中、8施設が実施中
専門医療施設 4 6 施設中、1 6施設が実施中

ク 化学療法科の新設による標準的がん治療の実施と普及 (β)

1. 到達目標
化学療法科の新設による標準的がん治療の実施体制の整備
2. 現状
基幹医療施設 8 施設中、2施設が実施中
専門医療施設 4 6 施設中、1施設が実施中

ケ PETによる代謝動態に関する診断及び患者紹介システムの確立 (γ)

1. 到達目標

国立がんセンターにおける、PETによるがんの代謝動態に関する診断の確立及び政策医療ネットワーク構成施設からの患者紹介システムの確立

2. 現状

国立がんセンター東病院において、臨床試験を実施中

コ 高度先進的造血幹細胞移植の推進及び包括的細胞療法の確立及び患者照会システムの確立 (γ)

1. 到達目標

国立がんセンターにおける、基幹医療施設での実施が困難な超ハイリスク患者や特殊な医療技術を要する患者に対する高度先進的移植療法の推進及び包括的細胞療法の確立を目指した治療開発

2. 現状

**基幹医療施設 8 施設中、4施設が実施中
専門医療施設 46 施設中、3施設が実施中**

サ 陽子線治療の実施及び患者紹介システムの確立 (γ)

1. 到達目標

国立がんセンターにおける、陽子線治療法の確立と、適応患者に関する患者紹介システムの確立

2. 現状

国立がんセンター東病院において治療を実施中

2) 循環器病

ア MRIによる心臓血管疾患診断の実施 (α)

1. 到達目標

MRIによる心臓血管疾患の診断体制の整備

2. 現状

**基幹医療施設 8 施設中、7施設が実施中
専門医療施設 36 施設中、26施設が実施中**

イ ヘリカルCTによる脳血管疾患診断の実施 (α)

1. 到達目標

ヘリカルCTによる脳血管疾患の診断体制の整備

2. 現状

**基幹医療施設 8 施設中、8施設が実施中
専門医療施設 36 施設中、35施設が実施中**

ウ CCU（冠疾患集中治療）機能の実施（ α ）

- | |
|---|
| 1. 到達目標
CCU機能の実施体制の整備 |
| 2. 現状
基幹医療施設 8 施設中、<u>4</u>施設が実施中
専門医療施設 3 6 施設中、<u>1 9</u>施設が実施中 |

エ 超選択的脳動脈内血栓溶解療法の実施（ α ）

- | |
|---|
| 1. 到達目標
超選択的脳動脈内血栓溶解療法の実施体制の整備 |
| 2. 現状
基幹医療施設 8 施設中、<u>6</u>施設が実施中
専門医療施設 3 6 施設中、<u>2 3</u>施設が実施中 |

オ 不整脈マッピング（心腔）による不整脈診断の実施（ β ）

- | |
|---|
| 1. 到達目標
不整脈マッピング（心腔）による不整脈診断の実施体制の整備 |
| 2. 現状
基幹医療施設 8 施設中、<u>3</u>施設が実施中
専門医療施設 3 6 施設中、<u>1 5</u>施設が実施中 |

カ 術中機能マッピング診断の実施（ β ）

- | |
|---|
| 1. 到達目標
術中機能マッピング診断の実施体制の整備 |
| 2. 現状
専門医療施設 3 6 施設中、<u>6</u>施設が実施中 |

キ 除細動器植え込み術の実施（ β ）

- | |
|---|
| 1. 到達目標
除細動器植え込み術の実施体制の整備 |
| 2. 現状
基幹医療施設 8 施設中、<u>5</u>施設が実施中
専門医療施設 3 6 施設中、<u>6</u>施設が実施中 |

ク 定位的放射線治療の実施（β）

1. 到達目標
定位的放射線治療の実施体制の整備
2. 現状
**基幹医療施設 8 施設中、1施設が実施中
専門医療施設 36 施設中、2施設が実施中**

ケ PETによる代謝動態に冠する診断及び患者紹介システムの確立（γ）

1. 到達目標
国立循環器病センターにおける、政策医療ネットワーク構成施設からの患者紹介システムの整備
2. 現状
国立循環器病センターにおいて実施中

コ 遺伝子治療の実施及び患者紹介システムの確立（γ）

1. 到達目標
国立循環器病センターにおける、遺伝子治療の確立と適応患者に関する患者紹介システムの確立
2. 現状
国立循環器病センターにおいて準備中

サ 心臓移植手術の実施及び患者紹介システムの確立（γ）

1. 到達目標
国立循環器病センターは、心臓移植適応患者に関する患者紹介システムを確立する
2. 現状
国立循環器病センターにおいて、心臓移植手術を実施中

政策医療ネットワーク構成施設の手術に関する施設基準取得状況

○「がん」関連手術の施設基準取得状況 (がん政策医療ネットワーク)

1. ナショナルセンター(2病院)

施設名	取得数	取得率(%)
国立がんセンター中央病院	49	83.1
国立がんセンター東病院	26	44.1
平均	37.5	63.6

2. 基幹医療施設(8病院)

施設名	取得数	取得率(%)
国立札幌病院	34	57.6
国立仙台病院	43	72.9
国立病院東京医療センター	36	61.0
国立名古屋病院	42	71.2
国立大阪病院	46	78.0
国立病院呉医療センター	23	39.0
国立病院四国がんセンター	21	35.6
国立病院九州がんセンター	44	74.6
平均	32.3	54.7

3. 専門医療施設(46病院)

取得率(%)	施設数
～25%	37
25%～50%	9
50%～75%	0
75%～	0
平均取得率:14.3%	

○「循環器病」関連手術の施設基準取得状況 (循環器病政策医療ネットワーク)

1. ナショナルセンター(1病院)

施設名	取得数	取得率(%)
国立循環器病センター	29	100.0

2. 基幹医療施設(8病院)

施設名	取得数	取得率(%)
国立函館病院	2	6.9
国立仙台病院	26	89.7
国立埼玉病院	12	41.4
国立東静病院	11	37.9
国立大阪病院	18	62.1
国立病院岡山医療センター	20	69.0
国立善通寺病院	8	27.6
国立病院九州循環器病センター	20	69.0
平均	13.1	45.3

3. 専門医療施設(36病院)

取得率(%)	施設数
～25%	17
25%～50%	10
50%～75%	7
75%～	2
平均取得率:33.2%	

(注) 診療報酬上、施設基準の届け出を行わなければ減算もしくは算定できない手術のうち、「がん」については59手術、「循環器病」については29手術を対象とした。

診療機器の保有状況について(設置主体別保有施設の割合)

単位: %

	施設数	上部消化管ファイバースコープ	気管支ファイバースコープ	大腸ファイバースコープ	デジタルラジオグラフィ	血管連続撮影装置	全身用X線CT	RI診断装置(シンチレーションカメラ、シンチスキャナー等)	NMR-CT(MRI)	シングルフォトンエミッションCT(SPECT)	骨塩量測定装置	マイクロサージャリー装置	IABP駆動装置	ハイパーサーミア装置	リニアック、ペータロン、マイクロロン	人工腎臓(透析)装置	
国立病院	82	96.3	93.9	96.3	20.7	87.8	97.6	74.4	63.4	26.8	40.2	20.7	23.2	7.3	59.8	46.3	
国立高度専門医療センター	6	100.0	83.3	83.3	66.7	100.0	100.0	83.3	100.0	66.7	33.3	33.3	33.3	33.3	66.7	50.0	
一般病院	自治体(都道府県+市町村)	1,020	92.2	78.3	89.7	27.2	55.2	90.9	29.4	49.2	22.0	46.7	18.9	18.9	4.9	21.5	47.0
	その他の公的医療機関	294	95.6	88.4	94.2	32.7	76.9	94.2	43.5	69.4	35.4	68.7	32.0	34.7	5.1	28.9	66.3
	社会保険関係団体	131	97.7	90.8	97.7	41.2	82.4	97.7	44.3	73.3	26.0	70.2	26.0	22.1	9.9	22.9	57.3
	医療法人	4,494	78.7	35.7	63.7	9.0	20.8	75.2	3.8	24.7	2.6	32.9	7.9	4.7	1.1	0.9	20.8
	医育機関(再掲)	168	85.7	85.1	81.0	72.6	76.2	95.2	59.5	79.2	58.3	64.9	60.7	51.2	40.5	61.9	64.9
	一般病院計	8,222	80.7	46.5	68.4	14.5	31.0	76.6	12.6	31.5	9.1	36.9	11.9	9.3	2.7	7.6	26.9

「医療施設静態調査(平成11年)」より作成

手術等の実施状況について(設置主体別実施施設の割合)

単位: %

	施設数	全身麻酔症例	開頭手術	人工心肺を用いた手術	悪性腫瘍手術			人工関節置換術	骨折観血手術	ペースメーカー手術	腹腔鏡下手術	内視鏡下消化管手術	シャント設置術(人工透析を目的としたもの)	経皮的冠動脈形成術	眼内レンズ挿入術	網膜光凝固術	体外衝撃波結石破碎術	分娩(正常分娩を含む)		
					総数	肺悪性腫瘍手術(再掲)	胃悪性腫瘍手術(再掲)											総数	帝王切開娩出術(再掲)	
国立病院	82	93.9	39.0	31.7	90.2	40.2	81.7	63.4	79.3	41.5	54.9	65.9	18.3	40.2	53.7	42.7	13.4	73.2	67.1	
国立高度専門医療センター	6	100.0	50.0	16.7	83.3	66.7	66.7	33.3	50.0	33.3	50.0	33.3	33.3	16.7	33.3	33.3	0.0	50.0	50.0	
一般病院	自治体(都道府県+市町村)	1,020	80.4	30.0	12.4	63.0	24.3	52.5	40.7	59.3	26.9	49.5	42.4	26.6	18.2	47.2	32.7	14.7	47.8	43.0
	その他の公的医療機関	294	88.8	50.3	19.0	84.4	34.7	76.5	64.3	81.3	40.8	70.1	69.7	48.3	35.0	69.4	60.2	29.9	68.7	66.0
	社会保険関係団体	131	96.9	32.1	14.5	92.4	43.5	81.7	71.0	85.5	35.1	81.7	57.3	43.5	26.7	71.8	55.7	29.8	66.4	61.1
	医療法人	4,494	48.0	8.8	2.1	23.4	2.7	14.7	15.9	30.9	7.9	16.1	21.1	11.3	4.1	8.9	5.8	3.2	8.7	7.4
	医育機関(再掲)	168	97.0	61.9	53.0	83.9	54.2	71.4	68.5	74.4	61.3	73.2	58.3	50.6	50.0	67.9	58.9	46.4	67.3	66.1
	一般病院計	8,222	55.9	14.7	5.8	34.9	9.8	25.9	23.3	38.2	13.7	25.7	27.5	15.4	9.1	19.6	14.0	7.1	19.8	17.7

「医療施設静態調査(平成11年)」より作成

参 考

施設数・一般病床数の動向

年度	国立病院		国立療養所		総数	
	施設数	一般病床	施設数	一般病床	施設数	一般病床
昭和61年度	98	35,409	138	32,882	236	68,291
昭和62年度	97	35,018	138	32,871	235	67,889
昭和63年度	97	35,018	138	32,871	235	67,889
平成元年度	97	35,068	137	32,726	234	67,794
平成2年度	97	35,068	137	32,778	234	67,846
平成3年度	97	35,068	137	32,678	234	67,746
平成4年度	95	34,888	136	32,478	231	67,366
平成5年度	92	33,523	134	32,455	226	65,978
平成6年度	91	33,323	134	32,455	225	65,778
平成7年度	90	32,875	132	32,375	222	65,250
平成8年度	90	32,875	131	32,329	221	65,204
平成9年度	85	32,385	131	32,328	216	64,713
平成10年度	85	31,942	128	31,788	213	63,730
平成11年度	82	31,046	127	31,610	209	62,656
平成12年度	74	29,468	123	30,761	197	60,229
平成13年度	69	28,094	119	30,178	188	58,272
平成14年度	62	26,035	114	29,326	176	55,361
平成15年度	57	25,525	103	27,170	160	52,695
平成16年度	56	26,185	95	25,381	151	51,566
再編成完了時	54	27,181	91	23,710	145	50,891

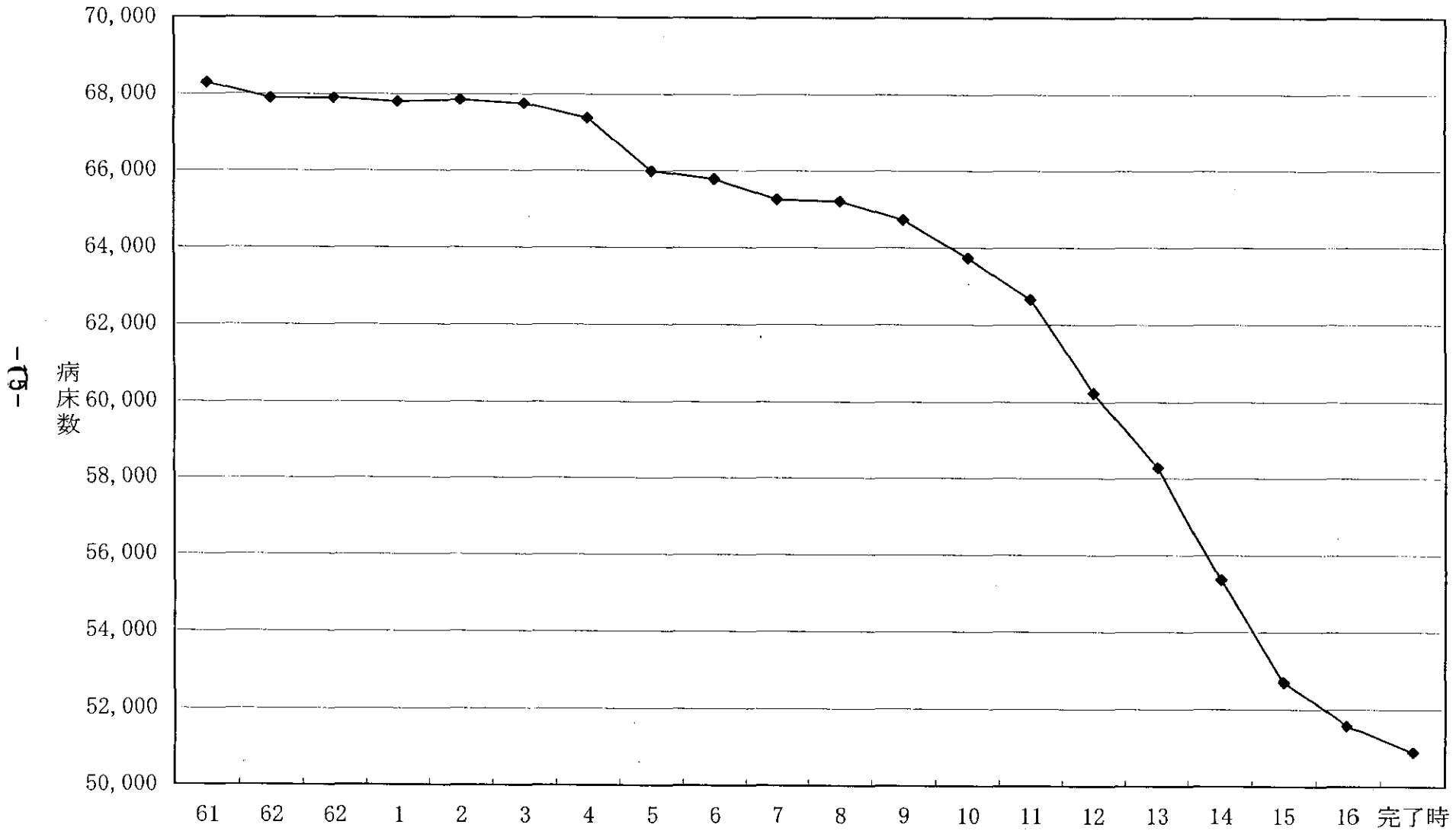
※1 NC・ハンセン病療養所を除く。

※2 平成13年度までは各年度10月1日現在の実績。

平成14年度以降は再編成による増減後の各年度10月1日現在の見込。

※3 再編成完了時の施設にはNC化が計画されている国立療養所中部病院を含む。

国立病院・療養所の一般病床数の動向



※ 平成13年度までは各年度10月1日現在の実績。平成14年度以降は再編成による増減後の各年度10月1日現在の見込。